

— 海洋プラスチックごみ対策 —

「ホヤぼーやエコバッグプロジェクト」オリジナルエコバッグが決定

- 本市の海洋プラスチックごみ対策の一環として実施した「ホヤぼーやエコバッグプロジェクト」市民総選挙により、商品化するオリジナルエコバッグが決定しました。
- スーパー用は村上泰成さん^{むらかみたいせい}、コンビニ用は白田亜悠さん^{しらたあゆ}のデザインが選ばれました。
- エコバッグはデザイン著作権を（一社）気仙沼観光コンベンション協会に貸与し、来年3月頃に同協会から発売する予定です。
- 多くの方が商品を購入しやすいよう、市内の商業施設や観光施設など複数の店舗での販売を検討しています。
- 本プロジェクトは、いであ株式会社様からの寄附（企業版ふるさと納税）を活用させていただいております。

【参 考】ホヤぼーやエコバッグプロジェクトについて（※裏面参照）

【概 要】

- 1 投票者数 2, 633名（スーパー用とコンビニ用を各1票ずつ投票）
（内訳）WEB投票：2, 206名
投票箱への投票：427名

2 投票結果

■スーパー用 村上泰成

■コンビニ用 白田亜悠



【ホヤぼーやエコバッグプロジェクトの概要】

●プロジェクトの進め方

1 キックオフ宣言

市長によるプロジェクト概要の説明動画を専用ホームページから発信

2 規格の検討

成人男女を対象にアンケートを実施し、もう一つ持ちたいエコバッグについて、大きさ、形状、機能等を中心に意見を聞く。

3 デザインの検討

- ① 高校生によるオンライン会議を開催し、「ホヤぼーや」の新デザインを作成する。
- ② 小学生に対しアンケートを実施し、高校生の考えた「ホヤぼーや」の新デザインの中から、エコバッグに入れたいものを選んでもらう。
- ③ 市内のデザイナーにより、小学生の選んだ「ホヤぼーや」を入れ、バッグ全体のデザインを仕上げる。

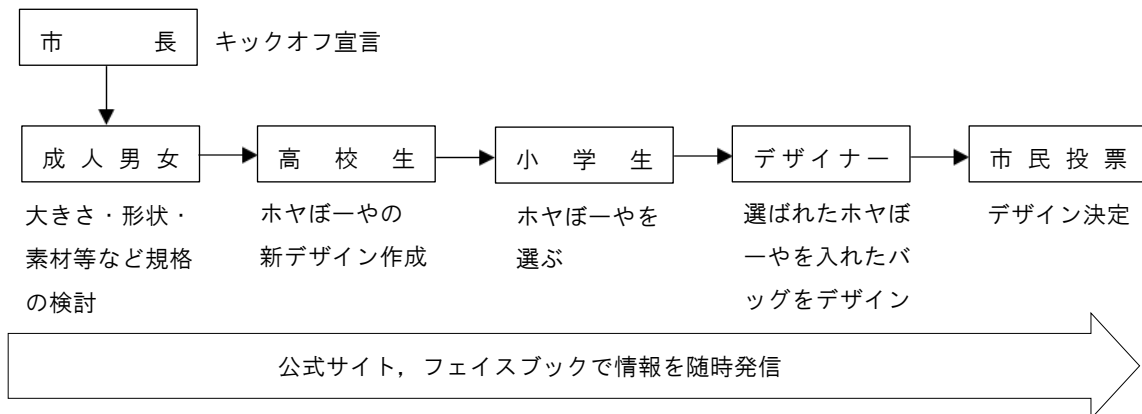
4 デザイン決定

市民による市民投票を実施し、作製するデザインを決定

5 エコバッグ作製（試作）

6 その他

市内の企業により製造・販売してもらう予定



【企業版ふるさと納税】

「企業版ふるさと納税」は、地方公共団体が行う地方創生の事業に対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税の税額控除を受けられる制度です。寄附は事業費の範囲内とし、税額控除は最大で寄附額の約9割が軽減されます。

●寄附をいただく企業について

(1) 企業名

いであ株式会社（本社：東京都）

(2) 事業内容

社会基盤の形成と環境保全の総合コンサルタント。社会基盤の整備・保全、災害対策、環境調査、自然環境保全、化学分析、気象情報配信などの幅広いサービスを提供。

(3) その他

同社の田畑日出男代表取締役会長には、本年2月に東京海洋大学との連携事業である“海と生きる”連続水産セミナーの講師をしていただきました。

スーパー用エコバッグ

| 順位 | 氏名 | デザイン |
|----|-------|---|
| 1位 | 村上泰成 |  |
| 2位 | 小野寺真希 |  |
| 3位 | 加藤尚 |  |
| 4位 | 白田亜悠 |  |
| 5位 | 足立岬 |  |

コンビニ用エコバッグ

| 順位 | 氏名 | デザイン |
|----|-------|---|
| 1位 | 白田亜悠 |  |
| 2位 | 加藤尚 |  |
| 3位 | 足立岬 |  |
| 4位 | 小野寺真希 |  |
| 5位 | 村上泰成 |  |